

様式③-1

平成29年度 当初予算 公共事業評価システム 個別サマリーシート(継続事業): 事業地区・箇所別概要(1)

1 事業の基本データ

①計画事業名	事業CODE	事業名	地区・箇所・路線名
		北勢沿岸流域下水道事業	南部処理区
②事業担当課	課CODE	担当課	担当班
	170130	下水道課	下水道事業班
			電話番号
			059-224-2725
③事業施工場所	CODE	地域(市部・郡部/一般・準過疎・過疎)	市町字名
	30	鈴鹿・亀山 市部 一般	鈴鹿市 四日市市、亀山市
④事務事業名	流域下水道建設費		
⑤基本事業名	生活排水対策の推進		
⑥公共事業評価システムにおける分野名	生活排水処理による水質改善		

2 事業の概要

事業の概要			
計画処理面積	6,854ha	事業採択	1987年度
計画処理人口	228,600人	事業着工	1987年度
処理能力	136,000m ³ /日	事業完了	2053年度
幹線管渠延長	39.4km	供用開始	1995年度
処理施設面積	19.7ha	全体計画事業費(億円)	1140.110
		全体計画工期(年数)	67年
事業の目的			
流域下水道の整備を推進し、伊勢湾をはじめとする公共用水域の水質保全と汚水排除による生活環境の改善を図る。			

3 事業計画の進捗状況

評価実施年度	平成28年度	前回評価	
評価結果 (優先度判定の結果)	I	特記事項	
事業進捗率	2015年度までの事業進捗率 58.7%	2016年度完了までの事業進捗率	60.1%
		実施済み総事業費(億円)	685.415
事業進捗率の算定式 [進捗率=実施済み総事業費/計画事業費×100]			
水処理能力	64.6千m ³ /日		
幹線管渠延長	39.4km		

4 公共事業の再評価実施の必要性

下記2基準に基づく今年度の再評価の必要性 (該当する項目の前に○印)	○	必要である
		必要でない
1. 三重県公共事業再評価実施要綱による対象事業判定(該当する項目にチェックする)		
<input type="checkbox"/>	①事業採択後5年間を経過した時点で未着工の事業	
<input type="checkbox"/>	②事業採択後一定期間(5~10年)を経過した時点で継続中の事業	
<input type="checkbox"/>	③再評価実施後一定期間が経過している事業	
<input type="checkbox"/>	④社会経済状況の急激な変化等により再評価を実施する必要性が生じた事業	
2. 公共事業の見直し基準による対象事業判定(該当する項目にチェックする)		
<input type="checkbox"/>	①社会経済情勢の変化により、住民ニーズ、事業の主目的が喪失したもの及び事業効果が著しく低下した事業	
<input type="checkbox"/>	□事業の主な目的を喪失した事業	
<input type="checkbox"/>	□需要量の大幅な減少や停滞、費用の大幅な増加等により、計画の必要性や効果について合理的な説明が困難となった事業	
<input type="checkbox"/>	②代替案検討の結果、代替案のほうが有利な事業	
<input type="checkbox"/>	・目的達成のため他の代替的手段の方が効率的・効果的な事業	
<input type="checkbox"/>	③事業採択から5年以上経過して、下記の理由等から事業進捗を図れない事業	
<input type="checkbox"/>	□用地買収に対する反対等により、事業進捗が3年以上停滞しており、今後解決が見込めない事業	
<input type="checkbox"/>	□主体となる関連他事業の事業計画の進捗が見込まれないため、当該事業の進捗が3年以上停滞している事業 (ただし、今後2年以内に関連他事業が伸展する場合はこの限りでないものとする)	

5 公共事業再評価審査委員会の結果

再評価審査の結果 (該当する項目の前に○印)	○	継続
		中止
再評価審査の結果概要		
公共事業評価審査委員会審査の結果、継続の答申を得た。		